

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム中小田井

目標達成計画

作成日: 令和5年12月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	応急手当や初期対応の訓練を定期的 に実施することができておらず、 全ての職員ができていない。	応急手当や初期対応の訓練を実 施する。	来年度の事業計画に 応急手当及び初期 対応の訓練を追加し、 計画に沿って実施す る。	12ヶ月
2	38	食事を含めた生活リズムが職員の ペースになっていることが多々ある。	利用者個々の生活リズムで日々を 過ごすことができる。	必要があれば業務改善を行い、ケア 会議等で職員の意識改善を図り、食 事以外のところから個々の生活 リズムを重視したケアを行って いく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。